

## 質問回答

NO.	質問	回答
1	<p>入札実施要項p7「1. (2) 2) ④試料採取方法」について</p> <p>①堆積物試料の採取においては、マルチプルコアラーの使用を原則とし、マルチプルコアラーでの採取が困難であった場合の予備としてボックスコアラーを搭載するという理解でよいか。</p> <p>②堆積物試料の採取においては、海底の映像を撮影可能な深海ビデオカメラが必須という理解でよいか。</p>	その理解で問題ございません。
2	<p>入札実施要項p8「1. (2) 2) ⑥分析方法」について、p23 表1にある各分析項目の分析精度が高精度に設定されているが、これは必須条件という理解でよいか。</p>	その理解で問題ございません。
3	<p>入札実施要項p8「1. (2) 2) ⑦比較試験の実施」について、令和2年度の分析担当機関と異なる機関が分析を担当する場合には、以下の手順で比較試験を実施すると理解したが、そのような理解でよいか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ p24 表2に示された試料を本業務請負業者が購入又は採取し、本業務の分析担当機関が分析を実施すると同時に、令和2年度分析担当機関に依頼して分析を実施する（分析に係る費用は本業務請負業者が負担する）。</li> <li>・ 良好な結果が得られたと貴省が判断するまでは、貴省の要求に応じて分析手順等の改善を行った上で再分析を実施する必要がある。</li> </ul>	その理解で問題ございません。比較試験については、データの継続性の観点から、必要な結果が得られたと環境省が判断するまでは、環境省の要求に応じて再分析を実施していただきます。
4	<p>入札実施要項p9「1. (2) 2) ⑩調査結果の解析及び取りまとめ」について</p> <p>①調査結果の解析においては、平成23年度以降の調査結果の全て（本年度の調査測点以外の結果を含む）を対象として本年度調査結果との比較を行い、その比較結果を取りまとめるという理解でよいか。</p> <p>②経時的な変化の把握においては、検出された濃度のみを比較するだけでなく、臭素系難燃剤（PBDE、HBCD）や多環芳香族炭化水素（PAH）等については、異性体等の割合（異性体等の組成）にも着目して解析を行うという理解でよいか。</p>	その理解で問題ございません。
5		
6		